

『ウエルサポート和光』 工賃向上計画

(令和3年4月策定)

I 事業所の概要			
事業所名	ウエルサポート和光		
事業所種別	就労継続支援B型	定員	20名
管理者	佐藤 司	担当者	佐藤 匠
開設年月	平成10年4月	新体系移行年月日	平成18年10月1日
所在地等	(〒047-0156) 住所 小樽市桜4丁目3番1号 電話 (0134) 54-2694 FAX (0134) 54-2695 e-mail wellsupport@srbshouon.jp ホームページ		
設置主体	社会福祉法人 後志報恩会		
運営主体	上に同じ		
開設目的 (理念) (定款等から記載可)	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又は自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする(法人定款「目的」)		
運営方針 (定款等から記載可ですが、できるだけ今現在の具体的な方針と考え方を記してください。)	第2条 事業所は、個別支援計画に基づき、利用者の心身の状況等に応じた適切な支援を行うとともに、指定障がい福祉サービスが漫然かつ画一的にならないよう配慮するものとする。 2 事業所は、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場にたって指定障がい福祉サービスを提供するよう努めるものとする。 3 事業所は、地域住民や家庭との結びつきを重視した運営を行い、市町村、指定障がい者支援施設や指定障がい福祉サービス事業を行う者、その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者等の関係諸機関等との密接な連携及び連絡調整に努めるものとする。 4 事業所は、前3項の他、法及び関係法令を遵守し、事業を実施するものとする。(ウエルサポート和光運営規定「運営方針」)		
利用者の障害程度 (手帳の保有状況) (令和3年4月1日現在)	身障	1級 名、2級 名、3級 名、4級 名、5級 名、6級 名	
	知的	A 名、B 名、B- 名	
	精神	1級 名、2級 名、3級 名	
	その他	名(診断書等による者)	
利用者の男女の別	男性	22名(平均年齢 45歳)	女性 3名(平均年齢 42歳)
利用者への福祉的支援(観点)に関する	外出行事、食事作り、健康診断、一泊旅行等		

特徴、配慮 (送迎、余暇等)	
工賃向上対象以外 の実施事業	
工賃の決定・支払方 法 ※現在、利用者一人 一人の工賃、あるいは全 体の工賃水準を、どのよ うに決定しているか記入	各請負作業、各種委託実習（施設外就労）で生じた手当は1ヶ月ごとに合算し、作業に従事した利用者全ての参加合計回数を除した金額を当該利用者毎の月間従事回数に応じて支給する。施設外就労に参加した利用者については、1時間150円の手当を支給。各種個別実習（施設外支援）を実施した当該利用者に対しては、1ヶ月の実習日数にて算出された手当を全額当該利用者へ支給する。 当該年度末決算時において生じた各請負作業、施設外就労事業収支差額について、各作業に従事した利用者に対し、作業に従事したすべての合計回数を除した金額を当該利用者毎の年間従事回数に応じて支給する。

II 作業の内容

	作業名	内容（簡潔に説明）
①	ゴミ袋作業	袋詰め、計量、ヒート
②	タイヤカバー作業	タイヤカバー形成、ヒート、ゴム通し、ゴム切り
③	ゼリー作業	ゼリーのカップ詰め、シール貼り、計量
④	ビニール袋カット・圧着	ビニール袋カット、ヒート
⑤	施設外就労	クリーニング企業内での施設外就労、ホテル清掃
⑥	職場実習	一般企業内での職場実習

※ 作業に従事する利用者が多い順にすべて記載してください。行が不足する場合は、適宜、挿入してください。

III 目標工賃の設定

(1) 目標工賃

この表はエクセル形式です。ダブルクリックなどで開いてから入力してください。

		実績・見込み		目標			5年度の 対2年度比 (%)
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
A	目標平均工賃(月額) (円) E÷F	26,841.2	16,419.1	16,440.7	16,474.6	16,508.5	100.5% (%)
B	年間総収入 (円)					0	#DIV/0! (%)
C	年間総原価(工賃除く) (円)	0	0			0	#DIV/0! (%)
D	工賃支払前収支 (円) B-C	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	#DIV/0! (%)
E	年間工賃総額 (円)	7,327,647	4,843,631	4,850,000	4,860,000	4,870,000	100.5% (%)
F	年間延べ利用者数 (人)	273	295	295	295	295	100.0% (%)
G	目標平均工賃(時間額) (円) E÷H	223.8	141.7	138.6	138.9	139.1	98.2% (%)
H	年間作業時間数 (時間)	32,744	34,176	35,000	35,000	35,000	102.4% (%)

※目標工賃を時間額で設定する場合は、G及びHの項目にも、記入してください。

※「H 年間作業時間数」は、例えば作業している利用者数が6人、月間平均作業日数が19日、1日平均作業時間が5.5時間であれば、 $6 \times 19 \times 5.5 = 7524$ （時間）になります。

IV 目標達成に向けた取組

(1) 事業所全体

① 工賃向上を可能とする基本的前提

※ どのような前提が実現されれば目標とする工賃水準が可能になるかを記入してください。

安定した下請け作業の受注、又は受注増、工賃単価アップ。或いは一般企業実習（施設外就労）等の拡大。社会情勢・景気回復、地域経済の活性化

② 取組の基本方針と具体的方策

※ ①の基本的前提を実現するために、施設全体として、どのような取り組みを行うか記入してください。

基本方針	<ul style="list-style-type: none">・ 授産作業の安定的受注と拡大・ 収益率の高い授産作業の確保・ 施設外就労の拡大
具体的な取組方針	<ul style="list-style-type: none">・ ハローワーク、企業への相談、依頼、訪問等の実施。・ 道などの行政機関が授産事業所等への発注を促進しようとしているので、その動向を把握する。

③ ②の基本方針に関する現状と課題

※ ②を進めていく上で、支障となることを、経営的、福祉的視点を分けて記載してください。

※ ここで記載する現状と課題が、次の④（改善方策や支援の要請）に繋がるようにしてください。

経営的な視点	<ul style="list-style-type: none">・ 自己資金のなさ・ 当事業所の営業活動のノウハウがないこと・ 他業務との兼ね合い上、上記活動への時間的余裕がない
福祉的な視点	<ul style="list-style-type: none">・ 利用者の高齢化・ 障がい者のある方の理解促進

④ 現段階で考えられる改善の方策と、行政、福祉団体、経済団体、企業、住民等に望むこと

※ ③の課題に対応するために、特に取り組むこと、あるいは行政や住民などに望むことがあれば記入してください。

・ 郊外においても下請け作業の発注、受注を優先的に頂けるシステムの構築
・ 一般企業における職場実習の拡大

(2) 作業別の取組方針

※ 複数の作業科目がある事業所は、従事する利用者の多い作業から順に3つまで記載してください（それ以上記載しても構いません）。

※ 取組方針欄は、該当項目を囲んでください。

※ 利用者の状態や福祉の支援についても考慮して記載してください。

作業名 ①	ゴミ袋作業
取組方針	強化 <u>現状維持</u> 縮小 撤退
理由	<p>(理由) 作業種としては当事業所の主力であり、当事業所所属のほぼ全利用者を対象とした事業である。取引先からの依頼ニーズも高いことから今後も継続。また、作業に熟練した利用者も多い。ここ数年で清掃作業の撤退・新型コロナウイルスの影響で全体的に下請作業が減少した中、唯一安定的な収入が見込める作業種である。</p> <hr/> <p>経営環境分析 ※ 内部環境（〔強み〕、〔弱み〕）、外部環境（〔機会〕、〔脅威〕）を自己において整理することで、経営方針等を策定する材料とするものです。可能であれば記載してください。</p> <p>〔強み〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業に熟練した利用者が多い。 ・全ての利用者（職場実習生以外）が対象である。 ・受注先が搬入、納品をしてくれる為、輸送コストが掛からない。 ・作業工程が細分化されており、障害特性に応じた作業種の提供可能である。 <p>〔弱み〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢に左右される。 ・作業単価が低い。 <p>〔機会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズがある限り、請負数の拡大は可能である <p>〔脅威〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景気悪化の際、企業側の生産量の削減の可能性がある。
目標	収入額としては更なる向上を目指したい。
具体的な目標達成策	<p>① 収入面について (商品開発、価格設定、販路拡大、宣伝広告など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事業所での作業状況を企業へPRし、価格設定の見直しを依頼する。 ・受注先からの信頼を得て、更なる作業種の獲得を目指し受注数を増やす。 ・作業の効率化を目指す為、受注先からお借りする機材の増加を依頼する。 <p>② 支出面について (仕入れ、業務改善、コスト低減など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費の購入価格の低減を図り、備品等も必要最低限の物に限定することで経費の削減をする。 <p>③ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在実施している他作業種との利益率の確認や見直しを月々の関係者会議の中で行っていく。 ・個々の利用者さんの更なる作業スキルの向上を目指す。

作業名 ②	タイヤカバー作業
取組方針	強化 現状維持 縮小 撤退
理由	<p>(理由) 作業種としてはゴミ袋作業に次いで当事業所の主力であり、当事業所所属のほぼ全利用者を対象とした事業である。取引先からの依頼ニーズも高いことから今後も継続。また、作業に熟練した利用者も多い。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>経営環境分析 ※ 内部環境（〔強み〕、〔弱み〕）、外部環境（〔機会〕、〔脅威〕）を自己において整理することで、経営方針等を策定する材料とするものです。可能であれば記載してください。</p> <p>〔強み〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業に熟練した利用者が多い。 ・全ての利用者（職場実習生以外）が対象である。 ・受注先が搬入、納品をしてくれる為、輸送コストが掛からない。 ・作業工程が細分化されており、障害特性に応じた作業種の提供可能である。 <p>〔弱み〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢に左右される。 ・季節が限定されてしまう作業である。 ・作業単価が低い。 <p>〔機会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズがある限り、請負数の拡大は可能である <p>〔脅威〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景気悪化の際、企業側の生産量の削減の可能性がある。
目標	収入額としては更なる向上を目指したい。
具体的な 目標達成策	<p>① 収入面について (商品開発、価格設定、販路拡大、宣伝広告など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事業所での作業状況を企業へPRし、価格設定の見直しを依頼する。 ・受注先からの信頼を得て、更なる作業種の獲得を目指し受注数を増やす。 ・作業の効率化を目指す為、受注先からお借りする機材の増加を依頼する。 <p>② 支出面について (仕入れ、業務改善、コスト低減など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費の購入価格の低減を図り、備品等も必要最低限の物に限定することで経費の削減をする。 <p>③ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在実施している他作業種との利益率の確認や見直しを月々の関係者会議の中で行っていく。 ・個々の利用者さんの更なる作業スキルの向上を目指す。

作業名 ③	施設外就労(クリーニング業)
取組方針	強化 <u>現状維持</u> 縮小 撤退
理由	<p>(理由) 作業種としては当事業所の主力で安定した施設外就労となっている。新型コロナウイルスの影響も受けず、週に1回確実に実施される安定した実習となっている。</p> <hr/> <p>経営環境分析 ※ 内部環境（〔強み〕、〔弱み〕）、外部環境（〔機会〕、〔脅威〕）を自己において整理することで、経営方針等を策定する材料とするものです。可能であれば記載してください。</p> <p>〔強み〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会情勢に左右されない。 ・ 週1回の実習ではあるが工賃単価が良い。 <p>〔弱み〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実習参加利用者が限定される。 ・ 暑い環境下での立位作業であり参加希望者が少ない。 <p>〔機会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズがある限り、実習参加日の拡大も視野 <p>〔脅威〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の高齢化に伴い参加希望者の減少のリスクがある。
目標	収入額としては更なる向上を目指したい。
具体的な 目標達成策	<p>① 収入面について (商品開発、価格設定、販路拡大、宣伝広告など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の加齢や体力低下も課題ではあるが、週1回のみではなく実習日数を増やす事も視野に入れていく。 <p>② 支出面について (仕入れ、業務改善、コスト低減など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ <p>③ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・

◎新規事業、あるいは設備投資による大幅な規模拡大を計画している場合は、次項も記載してください。

※ 取組方針欄は、該当項目を囲んでください。

作業名	一般企業での職場実習
取組方針	新規 大幅な規模拡大
商品・サービスの 内容	当事業所では自前の生産作業が無い為、現状の請負作業の他、一般企業での職場実習及び施設外就労が今後の事業の主力と考えられる。
顧客・市場規模・ 販路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近郊の一般企業 ・ 障害特性を理解した上で受け入れ可能な企業 <p>(市場規模)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通年作業が見込める企業の開拓 <p>(販路) ※製造業、農業等の場合に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人ホームページやナイスハートネット等の有効活用で積極的なPRを行う。 ・ 企業や関係機関への営業活動。 ・ 社会情勢や他の事業所の動向を把握する。 ・ 地域の特色を把握した上で企業開拓を行う。(水産、観光等)
競争と差別化	<p>(ライバルの状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ <p>(差別化の視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・
設備投資と資金	
収支と工賃	

V 取組の年次計画

※取り組む事項を簡潔に記載してください。

令和3年度 (実施済を含む)

- ・ 下請作業
- ・ 施設外就労(職場実習)

令和4年度

- ・ 下請作業
- ・ 施設外就労(職場実習)

令和5年度

- ・ 下請作業

- ・施設外就労(職場実習)

(以下は、可能であれば記載してください。)

○固定資産の状況

※令和2年度(または3年度)の減価償却費の大きなものを中心に、可能な範囲で記入してください。

(単位; 千円)

資産名 (作業科目)	取得年	取得価額 (耐用年数)	R2年度末 償却済額	減価償却費 (3年度)	減価償却費 (4年度)	減価償却費 (5年度)
()		(年)				
()		(年)				
()		(年)				

○投資計画(設備の内容、資金調達方法)

(単位; 千円)

設備の内容・投資額		資金調達方法	
作業(事業)名:		自己資金 借入 その他	
a 設備名			
b 設備名			

設備の内容・投資額		資金調達方法	
作業(事業)名:		自己資金 借入 その他	
a 設備名			
b 設備名			

○積立金の状況

※就労事業と関係の深い積立金等があれば可能な範囲で記入してください。

(単位; 千円)

積立金名	目的	R2年度末積立額	R5年度までの使用見込み